



## 周世八幡神社(獅子舞)

周世の獅子舞は、獅子のほが「猿」が登場、「猿」は近年復活した役で、獅子をからかうユーモラスな舞を披露する。

### 9月定例会のあらまし

- ・ 定例会のあらまし・一般質問 . . . . . 2 P～7 P
- ・ 議案の議決結果・議員別の賛否一覧表 . . . . . 8 P
- ・ 常任委員会審査から（主な質疑） . . . . . 8 P～9 P
- ・ 議会活性化に関する取り組み . . . . . 9 P
- ・ 議会運営委員会行政視察 . . . . . 9 P
- ・ 議会活動状況 . . . . . 10 P
- ・ 幹線道路・河川整備特別委員会現地視察 . . . . . 10 P
- ・ 年賀状等挨拶状の禁止について . . . . . 10 P
- ・ 編集後記 . . . . . 10 P



# 市政の課題 将来の展望を



ただ  
**質す**

9月21日（10名）、22日（7名）に計17名が登壇し、市政の課題や将来展望に対する考え方について一般質問を行いました。

## 生活の安全を守る、防災行政無線の拡声器の在り方について

釣 昭彦 議員



**問** 台風時に放送される防災行政無線の拡声器からの音量が聞き取れないと、多くの方々から苦情を伺っている。昨年度に事業費約5億円を掛け、また年間管理費においても、500万円を計上しているが、未だに放送内容がハウリング等で聞こえない、不明であると言われている。担当としての対応はどう考えているか。



## 赤穂市民病院の管理体制のあり方について

田 淵 和 彦 議員



**問** 経営改善には、市民の理解と協力が必要である。特に累積赤字への対応、第二期基本構想事業費の返済と大きな課題を背負っている。病院経営改善には、「利用者の目線」、「第一線で働いている医師・医療スタッフの目線」で医療・経営状況を判断できる管理体制が必要ではないか。



## 定例会のあらまし

平成29年9月（第3回）定例会を、9月5日から22日までの18日間にわたり開催しました。

この定例会において、報告案件、一般会計補正予算、人事案件等の議案が提案され、赤穂市一般会計補正予算など5議案については、全会一致で可決、承認、同意し、赤穂市介護保険特別会計補正予算の1議案については賛成多数で可決しました。

また、平成28年度の決算認定及び平成28年度赤穂市水道事業会計未処分利益剰余金の処分については、決算特別委員会を設置し、閉会中の継続審査を行うこととしました。

**答** 放送の音量については、天候、気象などの条件にもよるが、聞き取りやすい適度な音量を基本として運用している。台風や集中豪雨時の放送による市民への情報伝達については、市民の多くが屋内にあり、雨戸やサッシを閉めている状況下での音声伝達は非常に難しいものがある。それを補完すべく、防災行政無線の放送と連動して配信される防災メール、電話での自動案内サービス、ホームページにより、広く情報の伝達に努めている。

### その他の質問事項

- 赤穂市公共施設等総合管理計画について

**答** 市民病院の経営形態は、地方公営企業法の全部適用であり、経営のために独自の権限を有する事業管理を置くことが可能である。また、事業管理者に日常の業務執行を委ねることにより、病院運営に関する広範な権限を活用し、合理的、能率的な経営を確保することが期待できる。現在、事業管理者は設置していないが、「利用者や第一線で働いている医療スタッフの目線」で医療状況を客観的に、しかも冷静に直接判断できるふさわしい適任者がいれば、採用について検討したい。

### その他の質問事項

- 千種川広域河川改修事業について
- 西有年・梨ヶ原管理型産業廃棄物最終処分場について 外



## スポーツ先進都市に進化させ、 まちの活性化を

家入時治 議員



**問** スポーツ都市宣言から「スポーツ先進都市を目指して」と言い5年が経過した。これまでの成果を検証し、スポーツ先進都市のビジョンを示すことで、「スポーツのまち」等でさらに活性化を目指す自治体を支援する、国の仮称「地方再生重点都市」に選定されるよう準備を整える必要があると思うが見解を伺う。



## ライフラインの整備について

土遠孝昌 議員



**問** 日常生活において市民の皆様は、大切な水を使用しているが、生活排水を流している下水道管は、埋設されて約40年が経過している。一般論ではコンクリート構造物の耐用年数の目安は50年だが、それに近づこうとしている。市における今後の調査また更新の計画をどのように考えているのか。



## 赤穂市民憲章の活用、 見直しについて

前田尚志 議員



**問** 市制30周年記念として、今から36年前の昭和56年7月に、当時の市長が理想の市民像を明らかにする意味で制定された市民憲章を、今後さらに活用していくためにはどのような方法が考えられるのか、また、市制70周年を迎えるのを機に、内容の見直しを検討される考えはあるのか。

### 赤穂市民憲章

わたくしたちの赤穂市は、播磨灘と千種川の清流にはぐくまれ、古い歴史と伝統をもつ、義士発祥のまちです。  
このまちを愛するわたくしたちは、誇りと責任をもち、自然と調和のある豊かで希望にみちたふるさとづくりをめざし、ここに市民憲章を定めます。

- 1 自然と歴史を大切にし、美しいまちをきずきます。
- 1 教養を高め、文化の向上につとめます。
- 1 健康で働き、明るい家庭をつくります。
- 1 互いに助けあい、愛の輪をひろげます。
- 1 きまりを守り、秩序ある生活をおくれます。

**答**

平成24年にスポーツ都市宣言を行い、恵まれたスポーツ施設環境と各スポーツ団体の協力のもと、赤穂シティマラソン大会の開催をはじめ各種事業を実施している。地方再生重点都市への選定については、平成30年度の国の概算要求で検討されていることは、新聞等で確認している。しかし、実施団体の選定方法や達成目標の設定方法などについて、現段階では不明な点も多いため、内容を含め情報収集を続けたい。今後の国の動向に留意し、関係所管との連携のもと、応募の可否について判断したい。

### その他の質問事項

- 教職員の負担軽減策について
- 火災発生時の消防と防災行政無線の対応について

**答**

赤穂市の污水管は、主として、塩ビ管や鉄筋コンクリート管などを使用しているが、劣化損傷の進行が早いといわれている鉄筋コンクリート管を対象に、平成26年度より調査を開始し、現在約70%の調査を完了している。今後も引き続き調査を進めて行く予定である。また、下水道管の更新計画については、機械や設備、管路の更新等を含めた「下水道ストックマネジメント計画」を策定し、その更新時期や対応方法等の検討を行いながら、計画的に進めたい。

### その他の質問事項

- 市民サービスの向上について
- 市有地の土地活用について

**答**

市民憲章は、市制施行30周年記念事業として制定し、市民みんなの願いや生活態度の模範となる事柄を定め、これを実践することにより住みやすいまちを築こうとするものである。活用方法については、各種計画初頭に掲載するほか、節目の年には広報誌等を活用して市民の目にする機会を増やすなど、周知啓発に努めたい。市民憲章は市民からも見直しの意見もなく、見直す部分があるとは思わないので、現在のところ見直しは必要ない。

### その他の質問事項

- 赤穂ブランド推進事業の進捗状況について
- 交通弱者対策について



## 市民病院第二期基本構想の現状と課題

汐江 史朗 議員



**問** 41億円を投じる第二期基本構想の現状は、建物は立派になり高度医療機器も導入された半面、産科診療・分娩休止、眼科他3科に常勤医師がない上に、透析ベッドが当初計画の50床から40床に減少している。産科診療・分娩の再開、常勤医師を確保し総合病院としての機能発揮、健全経営を多くの市民が望んでいるがどうか。



**答** 透析ベッドの減少については、ベッド間のゆとり確保等改善の意見があり、10床減少したものであるが、診療並びに収益に影響はない。また、常勤医師の確保については、大学医局や兵庫県医師会・日本医師会等ホームページへの求人、大学や民間医局が開催する研修医等への説明会に参加、さらには兵庫県職員として養成された医師の派遣を兵庫県へも働きかけるなど、医師確保に積極的に取り組んでおり、今後も常勤医師不在診療科の解消に努めたい。

### その他の質問事項

- 国道250号高取峠トンネル化看板について
- 浜田土地区画整理事業区域内の溝蓋について 外

## 参観日等の学校行事において学校内で託児サービスの実施を

前川 弘文 議員



**問** 授業参観日等の学校行事に幼い子どもを連れての参加は、授業等に迷惑を掛けてはいけなと気が引ける。学校行事であるため、学校内で預かってもらえれば一番良いが、何とかならないかとの声がある。学校内でファミリーサポートセンター等の協力を得て託児サービスを実施してはと考えるが見解はどうか。



**答** 学校独自の託児サービスは、対応できる教職員に余剰人員がないことやそれに伴う事故の心配も考えられるため、実施は困難と考える。また、ファミリーサポートセンター等に依頼し、学校で一時預かりを行うことが考えられるが、空き教室や安全確保ができる環境の問題があるため、保護者の希望を学校に申し出ることにより、学校の判断で対応が可能と考えており、各学校に積極的な判断を依頼したい。

### その他の質問事項

- 地域で支え合う買い物等同行支援サービスについて
- 障がい者や高齢者の方々が投票しやすい環境について 外

## 千種川の危険性、その不安解消について

山野 崇 議員



**問** 千種川水系では、佐用町、上郡町で大きな河川改修が進められており当然流速、流量共に大きくなっている。しかし下流の赤穂市では堤防の補強等であり、こうした上流との表面的な整備ギャップから不安に感じている市民が多くいる。千種川の現状での危険性、こうした不安解消の必要性はどうか。



**答** 現在、千種川河川整備については、平成24年に策定された千種川水系河川整備計画により、17年に1回程度の降雨で発生する規模の洪水を安全に流下させることを目標に整備が進められていると聞いている。この計画は、既に兵庫県のホームページに掲載され情報提供されているが、県の取り組み状況や整備状況などを市民に分かりやすく説明し、安心していただける方法について今後、兵庫県とも相談し、検討したい。

### その他の質問事項

- 地域創生・赤穂市総合戦略の現状について



## シビックプライドを育む教育について

榎 悠太 議員



**問** 若年層の地元離れ対策のため、ふるさとへの愛着と誇り、すなわちシビックプライドを育む教育が重要であると考えます。

シビックプライドを育む小学校での取り組みとその取り組みが若者のUターンや定住促進に与える効果について伺う。



## 敬老会の抜本的な見直しについて

竹内 友江 議員



**問** 昭和26年に「年寄りの日」として制定され、「老人の日」を経て、現在「敬老の日」となっているが、敬老会の名称を赤穂独自の名称に変更し、対象年齢を75歳から80歳に引き上げられないか。ラインでのアンケートでは、41.1%が引き上げを希望している。また、88歳のお祝い金を半額にする考えはないか。



## 小・中学校へエアコン設置を検討する時が来ているのではないかと

木下 守 議員



**問** 近年の気温上昇やPM2.5等から学校へのエアコン設置の必要性が高まっている。今年も真夏には暑さで勉強に集中しにくいとの声があった。特に災害時の避難所としての空調設備の必要性もあり、扇風機を活かしたエアコン設置は効果的である。早期にエアコンの設置を検討していく時が来ているのではないかと。



**答** シビックプライドを育む取り組みについて、小学校では、郷土の自然、歴史、文化に学び、生涯にわたり夢を育むことができる教育、人づくりを推進しながら、郷土とそこに住む人々への愛着と誇りを育む取り組みを行っている。なお、若者のUターンや定住促進にどの程度効果があるかは現時点では不明であるが、「赤穂に住みたい」という意識につながる。しかしながら、総合戦略策定のために実施したアンケート調査でも、仕事の都合による転出が6割を超え、引き続き赤穂市総合戦略に基づく安定した雇用の創出に努めたい。

### その他の質問事項

- 職員の能力開発について

**答** 敬老会の名称については、誰もが知っている行事の名称として定着しており、変更する考えはない。また、対象年齢を引き上げるにより、出席が容易でなくなることが予想され、元気な時から顔の見える関係を持っていく観点からも、変更する考えはない。敬老祝金については、平成20年度に喜寿1万円を廃止し、事業を見直ししながら継続しており、現在のところ米寿祝金を廃止する考えはないが、今後近隣市町の支給状況や対象者の増加を踏まえ、適切に対応したい。

### その他の質問事項

- 義士祭の取り組みについて
- 文化会館のあり方について

**答** 学校管理下における熱中症事故の防止については、「熱中症事故の防止について」の通知を各校に周知し、教職員の意識化及び予防と対策についての具体的な取り組みを強化しており、健康観察の徹底、適切な水分補給、万一の場合の対応等の徹底を図っている。当面の暑さ対策としては、児童・生徒の状況に合わせて熱中症対策を行い、全学校に設置している扇風機の適切な利用により、健康管理に努めたい。

### その他の質問事項

- 小型無人機（ドローン）の活用について
- マイナンバーカードの活用について



## スポーツ施設における 指定管理について

西川 浩司 議員



**問** 総合体育館運動施設及び城南緑地運動公園施設について、施設の利用者から多くの苦情や要望が私に届けられている。指定管理者は、昨年11月議会の附帯決議を踏まえた上での心ある施設管理を行っているのか。市は指定管理者と施設の不具合や修繕についてどのように協議して、実施しているのかお尋ねする。



**答** 担当課の職員と指定管理者との間で毎月1回月例会を開催し、必要に応じて現場の巡回点検を行い、不具合箇所の確認を行うとともに速やかな対応を指導している。また、個別の苦情や要望等については、市と指定管理者の間でまず情報を共有し、内容に応じて、指定管理者で対応するよう指導している。今後は、施設管理者と利用団体による意見交換の場を設け、利用者と管理者がお互いに意思の疎通を図りながら、より利用しやすい施設の維持管理に努めたい。

### その他の質問事項

- 中学校の部活動のあり方について

## 高取峠のトンネル化論への 私見について

瓢 敏雄 議員



**問** 高取峠のトンネル化は何十年も前から赤穂の悲願として取り組んできたが、未だ見通しは立たない。人口減少、車の安全装置整備等、交通環境は今後、激変する。今でも大きい雨の際、特に相生側に比べ赤穂側は落石や濁った水が目立つ。道路の更なる改修や老朽化対策はトンネル化論でどうなっていくのか。



**答** 高取峠の山側の整備については、相生側は赤穂側に比べ山側そのものが急な勾配となっており、その防災対策として施工すべき箇所が多い。赤穂側についても防災対策が必要な箇所は工事を行っているが、適材的に県が施工している。国道250号高取峠は相生側、赤穂側として管理しておらず、一本の道路として管理している。落石等の障害物があればまず取り除き、原因を究明し、安定して通行できるように道路管理者（県）において適切な管理がなされている。

### その他の質問事項

- 赤穂大橋架け替えについて
- 忠臣蔵の日本遺産認定申請について 外

## オープンデータを利用した 情報公開について

奥藤 隆裕 議員



**問** 行政が持つデータは積極的に公開されるべきである。また、それは市民が加工・利用し易い形式（CSV・XML等）で公開されるのが望ましい。また、情報公開請求による文書の開示について、市民にどのような文書が公開可能かを示す必要がある。情報公開可能な文書のリストを公開することは可能か。



**答** オープンデータについては、官民協働の推進や経済の活性化等に寄与することが期待できるが、公開データの形式が統一化されていないこと、具体的な利用状況の把握が困難であること、改ざんのリスクへの対応など課題があり、引き続き調査、研究したい。また、市が保有する公文書については、膨大な量であり、日々増えていく公文書すべてのリストを作成することは困難である。公文書公開開示請求にあたっては、今までどおり職員が必要な情報を提供しながら公文書の特定を行いたい。

### その他の質問事項

- ICT化（情報通信技術）の計画と考え方について



## 有年駅周辺施設の核として 有年診療所の移転はできないか

山田昌弘 議員



**問** 有年診療所は、有年地域における唯一の医療機関である。しかし、来院される患者数は年々減少しており、もっと利用しやすい環境づくりが必要である。そこで、区画整理事業が進んでいる有年駅周辺に、赤穂市北部の医療施設の拠点であり、駅周辺にぎわいづくりの施設として、診療所の移転を検討できないか。



**答** 有年診療所については、診療所医師の確保が困難な状況で、かつ経営的にも厳しい状況であることから、移転は今のところ困難である。現在、有年診療所には病院の診療科の医師を派遣しているが、それとは別に診療所で勤務したい医師を募集しており、そうした医師を確保したいと考えている。しかし、診療所を建設するとなれば、土地や建物の問題も含めそこに資本を投下することになる。病院全体の経営、あるいは市として診療所に対する投資も含めた検討が必要となる。

### その他の質問事項

- 狭あい道路での救急搬送について
- 大雨・洪水警報時の避難判断について 外

## 西有年産廃計画について、なぜ市長が リーダーシップを取らないのか

川本孝明 議員



**問** 上郡町の梨ヶ原産廃は汚染水が漏れれば千種川の水が汚染され、赤穂市にも重大な問題だ。奈良県天理市では、市長自ら反対運動の先頭に立ち運動を起こしている。市長の明確な態度が必要ではないか。市長がリーダーシップを取らないのはどのようなリスクを想定しているのか。



**答** 市民の会は市民運動として活動しており、行政が関与し過ぎると、独自の活動に制限がかかる可能性がある。市としては環境課と連携して情報提供してもらったり、調整を図っている。市民の会は市民の会としての目的や活動方針があり、一方、市としても今後県から意見照会や意見を求められることもあると思うが、個々具体的に根拠を明確にして、技術的な見地あるいは科学的な判断から、市の立場として意見を述べたい。

### その他の質問事項

- 国保の県単位化について
- 国保繰出し金を使用し、国保税一世帯当たり1万円引き下げられたい

## 子育て支援施策の1つ 「病児病後児保育」の実施を求める

小林篤二 議員



**問** 赤穂市子ども・子育て支援事業計画では、本年度から病児病後児保育の提供をめざしていた。しかし、現時点、実施への動きはみえない。なぜか。今年、計画の中間年にあたり見直しがある。ハードルは高いようだが、実現へ取り組みを求める。さらに、市民病院での病児保育をめざし、市長みずから、病院に実施を求められたい。



**答** 赤穂市子ども・子育て支援事業計画において、病児病後児保育を平成29年度から提供体制の確保を目指すとしていた。そのため、昨年7月に市内の病院・診療所と私立保育所等を対象に事業者の募集を行い、1事業者から応募があったが、その後辞退の申し出があり、事業者決定には至らなかった。個別に医療機関と病児病後児保育事業の運営委託に向けた協議を行ったが、看護師・保育士確保等の問題もあり、本年度から実施できる見込みはない。また市民病院においても、看護師・保育士の体制が整わず、困難である。

### その他の質問事項

- 介護保険制度改革の影響について
- 西有年産廃計画の関係住民の範囲について

## 9月(第3回)定例会議案の議決結果・議員別の賛否

賛成：○ 反対：×

議案番号	件名	議決結果	山田昌弘	西川浩司	奥藤隆裕	山野崇	木下守	小林篤二	榊悠太	前田尚志	田淵和彦	瓢敏雄	釣昭彦	竹内友江	家入時治	前川弘文	川本孝明	土遠孝昌	汐江史朗	有田光一
認第1号～ 認第12号	平成28年度赤穂市一般会計、8特別会計、3公営企業会計歳入歳出決算認定について	—	決算特別委員会で継続審査																	
第44号議案	平成28年度赤穂市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	—	決算特別委員会で継続審査																	
報第11号 専第9号	専決処分の報告について 平成29年度赤穂市一般会計補正予算	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第45号議案	平成29年度赤穂市一般会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第46号議案	平成29年度赤穂市介護保険特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
第47号議案	赤穂市教育委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第48号議案	剪定木破砕機取得契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第49号議案	赤穂小学校大規模改造工事請負契約の締結に係る議決変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

報告番号	件名
報第12号	健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
報第13号	平成28年度公益財団法人赤穂市文化とみどり財団の経営状況の報告について
報第14号	平成28年度赤穂駅周辺整備株式会社の経営状況の報告について

### 決算特別委員会を設置

平成28年度決算審査のため、9月定例会の2日目(9月8日)に決算特別委員会が設置され、正副委員長の互選、審査方針などを決定しました。閉会中5日間決算特別委員会を開催し、適正な予算執行が行われているかについて審査を行いました。

委員長 瓢敏雄 副委員長 土遠孝昌  
委員 小林篤二 前田尚志 釣昭彦  
// 竹内友江 前川弘文 汐江史朗

## 常任委員会審査から(主な質疑)

**民生生活** 9月11日に開催し、付託された第45号議案関係部分など2議案を慎重審査した結果、全会一致で原案通り可決すべきものとされました。

### <地域コミュニティ活性化推進事業について>

**問** 坂越小島地区における井戸の具体的な位置と目的はどうか。

**答** 井戸については、坂越の海の駅から小島地区へ約200mほど進んだ石油会社のタンクの少し手前に現存している。現在井戸は放置されており、今回整備を図り弘法大師祭の再開を目指す。

### <国民生活基礎等調査委託金について>

**問** 調査の目的と世帯、また調査時期はどうか。

**答** 毎年厚生労働省が行っている基幹型の統計調査で、7月13日に実施済みである。昨年1年間に何らかの所得、社会保障等の支給があった人が対象であり、厚生労働省が無作為に抽出し、赤穂市では20世帯が対象である。

**建設水道** 9月12日に開催し、付託された第45号議案関係部分を慎重審査した結果、全会一致で原案通り可決すべきものとされました。

### <商業活性化対策事業について>

**問** 事業の内容はどうか。

**答** 当初新規開業予定分1件100万円と昨年開業した分の50万円を見込んでいたが、今年度新たに新規開業予定者が見込まれるため予算要求した。

### <赤穂駅周辺施設維持管理費について>

**問** 工事を実施する上で、JR側に影響はないのか。

**答** 市が管理しているエレベーターやエスカレーターを含む自由通路また公衆トイレ、観光協会、1階の店舗などに電気を供給している高圧受電設備ケーブルの取り換え工事で、JR部分とは引き込みが別であり、影響はない。





## ● 総務文教

9月13日に開催し、付託された第45号議案関係部分を慎重審査した結果、全会一致で原案通り可決すべきものとされました。

### <還付金及び返納金について>

●問 還付金及び返納金の内訳はどうか。

●答 7千8百92万7千円のうち税部分が3千16万7千円であり、他は生活保護費や障害者支援など福祉部関係と教育委員会関係の過年度の精算に伴う還付金である。

### <幼稚園の施設設備事業について>

●問 事業の内容はどうか。

●答 当初3歳児保育に係る園舎の増築、改修の工事設計業務委託料を計上していたが、3歳児保育を平成30年度の全園開始から段階的な実施へと変更したので、工事設計業務委託料を先送りした。

## 議会活性化に関する取り組み

### 7月6日から検討・協議を行ってきた議会活性化に関する課題事項の検討結果

検討事項48件のうち、一定の方向性を決定したものが2件、さらに継続して検討するものが18件、今期の任期中は取り扱わないものが19件、取下げとしたものが9件となりました。このうち、一定の方向性を決定した情報公開の政務活動費（出納簿、支払調書）のHPでの公開については、その公開を平成30年度からとし、公開に際しては、方向性（考え方）がまとまった段階で議会運営委員会に諮り協議し、議会としての意思（公開）を決定するとしました。（詳細については議会HPで確認してください。）

### <住民（団体）との意見交換会について>

昨年度から実施している、各常任委員会ごとの住民（団体）の皆様との意見交換会を下記のとおり実施しました。（場所は市役所6階第2委員会室外）

#### （建設水道委員会）

日 時 平成29年8月8日（火）午後1時30分～3時  
 テーマ 今後の赤穂市における農業振興のあり方について  
 相手方 赤穂農業後継者の会・認定農業者

#### （民生生活委員会）

日 時 平成29年8月10日（木）午後1時30分～3時15分  
 テーマ 民生委員・児童委員から見た各地区における課題について  
 相手方 民生委員・児童委員協議会

#### （総務文教委員会）

日 時 平成29年8月25日（金）午後7時～8時30分  
 テーマ 市民のスポーツ振興に対する取り組みについて  
 相手方 赤穂市体育協会

## 議会運営委員会行政視察

### <平成29年8月2日～4日 三重県四日市市・愛知県安城市・豊田市の3市を視察しました。>

**四日市市** 通年議会・反問権の付与・公聴会や市民意見の反映・議員間討議・政策提言などが謳われた議会基本条例を制定しており、幅広く議会改革・活性化に取り組んでいました。また、タブレットを公費で購入し、本年2月からは議会システムも導入されてコピー費削減やペーパーレス化に取り組んでいました。

**安城市** ICT化を積極的に取り入れた議会運営をしていました。導入にあたっては、議員が議会ICT化推進プロジェクトチームを立ち上げ、先頭に立って推進していました。

**豊田市** 議会活性化の取り組みとして、インターネットやFM放送などでの議会中継やホームページでの公開など市民への情報提供が充実していました。また、地域市議会報告会・市民シンポジウムを開催し、成果をあげていました。しかし、参加者の減少や固定化等の課題点もありました。議会に関する市民意識調査の実施については非常に参考になりました。



## 議会活動状況 (平成 29 年8月～ 10月)

### 8月

- 1日・市民病院新館竣工式 (市民病院)
- 2日・議会運営委員会行政視察  
(四日市市、安城市、豊田市～4日)
- 3日・大分県豊後大野市議会行政視察 (来庁)
- 4日・第4回東京あこうのつどい (東京都)
- 5日・赤穂海浜公園開園30周年記念式典 (赤穂海浜公園)
- 8日・建設水道委員会と赤穂農業後継者の会・認定農業者との意見交換会
- 9日・会派代表者会  
・国民健康保険運営協議会
- 10日・議会運営委員会  
・民生生活委員会と民生委員・児童委員協議会との意見交換会  
・赤相農業共済事務組合議会 (臨時会)
- 22日・議会運営委員会
- 23日・安室ダム水道用水供給企業団議会 (上郡町)  
・「赤穂市民の会」正副会長会
- 24日・幹線道路・河川整備特別委員会
- 25日・総務文教委員会と赤穂市体育協会との意見交換会 (市民会館)
- 29日・議会運営委員会  
・会派代表者会  
・議会運営委員会

### 9月

- 3日・中・西播磨地域姫路市合同防災訓練 (姫路市)
- 5日・本会議[第3回定例会開会]  
(専決処分等報告・議案説明・人事案件等)
- 8日・本会議 (議案質疑等)
- 11日・民生生活委員会 (付託議案等審査)  
・民生生活委員会協議会
- 12日・建設水道委員会 (付託議案等審査)
- 13日・総務文教委員会 (付託議案等審査)  
・会派代表者会  
・議会運営委員会
- 21日・本会議 (一般質問10名)
- 22日・本会議 (一般質問7名・議案表決等)  
[第3回定例会閉会]  
・議会報編集委員会
- 25日・議会運営委員会  
・西播磨市町議長会県議会議員要望会・交流会 (姫路市)
- 28日・決算特別委員会

### 10月

- 4日・会派代表者会
- 5日・決算特別委員会
- 12日・決算特別委員会
- 13日・議会報編集委員会  
・総務文教委員会協議会
- 17日・近畿市議会議長会議長研修会 (京都府)  
・北海道紋別市議会行政視察 (来庁)
- 18日・決算特別委員会
- 19日・総務文教・建設水道委員会合同協議会
- 23日・議会報編集委員会
- 24日・愛知県岡崎市議会行政視察 (来庁)
- 25日・群馬県安中市議会行政視察 (市民病院)
- 26日・決算特別委員会
- 27日・赤相農業共済事務組合議会  
・山形県東根市議会行政視察 (来庁)  
・第2回相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会
- 30日・建設水道・総務文教委員会合同協議会

## 幹線道路・河川整備 特別委員会現地視察

平成29年8月24日(木)、幹線道路・河川整備特別委員会を開催し、所管課から幹線道路及び河川整備状況の報告等を受けた後、現在整備中・整備予定の箇所、整備要望箇所などの道路や河川の現況視察を行いました。

今後当委員会では、幹線道路・河川の整備に係る取り組みや調査・研究・要望活動などを関係機関に対し行っていく予定です。



## ☆11月定例会・常任委員会の日程(案)☆

日	月	火	水	木	金	土
11/19	11/20	11/21	11/22	11/23	11/24	11/25
					本会議 (1日目)	
11/26	11/27	11/28	11/29	11/30	12/1	12/2
	本会議 (2日目)	民生 生活 委員会	建設 水道 委員会	総務 文教 委員会		
12/3	12/4	12/5	12/6	12/7	12/8	12/9
				本会議 (3日目) 一般質問	本会議 (4日目) 一般質問	
12/10	12/11	12/12	12/13	12/14	12/15	12/16
	本会議 (予備日)					

※いずれも午前9時30分から開催予定です。  
※委員会は原則公開で、開会後の委員会室の出入りは休憩中を原則としています。

## 年賀状等挨拶状の禁止について

議員は、選挙区内の皆様に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状などの時候の挨拶状を出すことは禁止されておりますので、皆様のご理解をお願いいたします。

## 編集後記

- \*日増しに秋の深まりを感じる季節となりました。寒さも増してきておりますので、体調管理に気を付けましょう。
- \*今月は9月(第3回)定例会の内容を中心にお知らせしました。紙面についての皆様のご意見、ご要望等もお待ちしています。